

壺屋地区（やちむん通り）都市景観形成地域 景観形成基準等チェック表（申請者用）

申請者： _____

申請日： 年 月 日

行為地： 那覇市 _____

地 区： 壺屋地区都市景観形成地域 やちむん通り やちむん通り背後地

届出者： _____

説明日： _____ 年 月 日（申請者と届出者が異なる場合に記載する）

項目	制限内容	自己診断	配慮事項	
建築物	壁面の位置	建物の壁面位置は道路境界から1m後退して設け、雨端空間や緑化空間を確保する。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
		建物を3層以上にする場合、3層目以上の壁面位置を道路境界より2m以上後退させ、通りへの圧迫感を和らげる。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	屋根	建築物の屋根は琉球赤瓦葺きを原則とし、壺屋の伝統的まち並み景観を形成する。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	軒	建築物が2層以上の場合は1階部分に赤瓦の軒を出し、通りの連続性を生み出す。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	外壁・窓 枠・軒裏等	外壁、窓枠、軒裏等は原色等の不調和な色彩を用いず、周辺景観と調和したものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
		陶板や陶片、木板等を含めた伝統的素材の活用をできるだけ工夫し、壺屋らしさを感じさせる。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
入り口・開口部	店舗等の入り口部は壺屋の焼き物素材を活用するなど、通りの歴史的・伝統的景観に配慮した素材・意匠とする。 店舗等の通りに面する開口部に設ける扉及びシャッター等については、見えないよう工夫し、まち並み景観と調和したものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合		
建築設備	室外機・ポンペ等	空調室外機・ポンペ・ボイラー等の建築設備類は、できるだけ通りから見えないよう工夫し、まち並み景観と調和したものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	高架水槽・アンテナ等	高架水槽及びアンテナ等を屋上及び屋根上に設ける場合には、できるだけ通りから見えないように工夫する。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
工作物	シーサー	壺屋地区を特徴づけるシーサーを積極的に活用するよう努める。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	石敢當	石敢當の素材、形状、色彩等は、歴史的・伝統的なものを原則とし、周辺景観に充分調和するものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	共同井戸（拝所）	やちむん通りに点在する共同井戸は、保全するとともに修景し、緑陰のある空間として活用を図る。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	垣・柵・塀	通り沿いに新たに塀を設ける場合は、石垣、生垣または壺屋の焼き物素材等を活用したものとし、高さは圧迫感がないよう120cm以下を原則とする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	ゴミ箱	通り沿いにゴミ箱を設置する場合は、壺屋の焼き物を活かしたものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
敷地の緑化	敷地の緑化	敷地内の景観木は保全する。新築・増改築等でその場で保全できない場合は、移植等の対策を講ずること。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
		建築物や工作物が壁面後退により、生じる空き地には、中高木、生垣、花木等による修景緑化を積極的に図る。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
		建物の通りに面する開口部やベランダには緑化修景を行い、うるおいのある通りを創出する。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
屋外広告物等	屋外広告物 看板	設置できる看板は各店舗最小限の数とし、素材・形態・色彩等は通りの歴史的・伝統的景観に配慮し工夫し、その他、那覇市デザインマニュアルに準ずるものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	自動販売機 類	自動販売機類は道路から広く目視されないよう、位置、形態、色彩等に十分に配慮し、まち並み景観に調和するものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	

	助成基準内容		
屋根	屋根瓦面積は、原則として建築の水平投影面積の2/3以上(66.6%)。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	屋根形状は寄せ棟を原則とし、勾配は5～4.5寸を目指し最低4寸以上。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	沖縄産赤瓦在来瓦葺き及びS瓦葺きまたは断熱瓦葺き漆喰押さえ。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	赤瓦屋根面には、原則として天窓、ソーラーパネル等付属物を設置しない。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
壁面後退	壁面後退の対象は、庇以外の建築物の部分（外壁、柱、梁、出窓、バルコニー手摺※3層目のバルコニー手すりについては対象外）とする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
1階庇	1階庇は壁面後退と共に雨端空間を構成するため、庇高さは隣接建築の庇高さ等を考慮し連続的になるように計画を行う。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	1階庇は道路に面する建物開口の全長にわたり設置する。困難な場合は、長さの3分の2以上の庇長さの確保に努め、通りの連続性を図るものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
外壁意匠	道路に面する外壁部等の仕上げ材は、できるだけ琉球石灰岩や木材等の自然素材を取入れ歴史景観に調和させる。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
設備等	給水方式を加圧式とする等、屋根面より上部への設備類等の突出はなくすように努める、やむを得ず高架水槽を設置する場合は、努めて低く設定し、建築物と調和した意匠とする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
その他	敷地の緑被率15%以上を確保する事	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	省エネ適合基準を満たしている	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	

壺屋地区(やちむん通り後背地)都市景観形成地域 景観形成基準等チェック表(申請者用)

申請者: _____

申請日: 年 月 日

行為地: 那覇市

地区: 壺屋地区(やちむん通り後背地)都市景観形成地域 チブヤまーいの道 チブヤ予感・支援地区

届出者: _____

説明日: 年 月 日(申請者と届出者が異なる場合に記載する)

項目	制限内容	自己診断	配慮事項	
建築物	屋根	建築物の屋根は可能な限り赤瓦葺きとし、壺屋の伝統的まち並み景観に留意し、周辺と調和するものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	外壁・窓 枠・軒裏等	外壁、窓枠、軒裏等は原色等の不調和な色彩を用いず、周辺景観と調和したものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
		陶板や陶片、木板等を含めた伝統的素材の活用をできるだけ工夫し、壺屋らしさを感じさせる。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
入り口・開口部	店舗等の入り口部は壺屋の焼き物素材を活用するなど、通りの歴史的・伝統的景観に配慮した素材・意匠とする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合		
建築設備	室外機・ポンペ等	空調室外機・ポンペ・ボイラー等の建築設備類は、できるだけ通りから見えないよう工夫し、まち並み景観と調和したものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	高架水槽・アンテナ等	高架水槽及びアンテナ等を屋上及び屋根上に設ける場合には、できるだけ通りから見えないように工夫する。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
工作物	シーサー	壺屋地区を特徴づけるシーサーを積極的に活用するよう努める。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	石敢當	石敢當の素材、形状、色彩等は、歴史的・伝統的なものを原則とし、周辺景観に充分調和するものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	共同井戸(拝所)	ウフガーは、保全すると共に修景し、緑陰のある空間として活用を図る。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	垣・柵・塀	通り沿いに新たに柵を設ける場合は、石垣、生垣または壺屋の焼き物素材等を活用したものとし、高さは圧迫感がないよう配慮する。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
既存の石垣等は、必要に応じて修復を行うことが望ましい。		<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合		
敷地の緑化	敷地の緑化を推進し、地区のシンボルツリーとなる老木などは保全する。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合		
	建物の通りに面する開口部やベランダには緑化修景を行い、うるおいのある通りを創出する。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合		
屋外広告物等	屋外広告物看板	設置できる看板は各店舗最小限の数とし、素材・形態・色彩等は通りの歴史的・伝統的景観に配慮し工夫し、その他、那覇市デザインマニュアルに準ずるものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	自動販売機類	自動販売機類は道路から広く目視されないよう、位置、形態、色彩等に十分に配慮し、まち並み景観に調和するものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	

	助成基準内容		
屋根	屋根瓦面積は、原則として建築の水平投影面積の2/3以上(66.6%)。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	屋根形状は寄せ棟を原則とし、勾配は5～4、5寸を目指し最低4寸以上。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	沖縄産赤瓦在来瓦葺き及びS瓦葺きまたは断熱瓦葺き漆喰押さえ。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	赤瓦屋根面には、原則として天窗、ソーラーパネル等付属物を設置しない。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
壁面後退	壁面後退の対象は、庇以外の建築物の部分（外壁、柱、梁、出窓、バルコニー手摺※3層目のバルコニー手すりについては対象外）とする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
1階庇	1階庇は壁面後退と共に両端空間を構成するため、庇高さは隣接建築の庇高さ等を考慮し連続的になるように計画を行う。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	1階庇は道路に面する建物間口の全長にわたり設置する。困難な場合は、長さの3分の2以上の庇長さの確保に努め、通りの連続性を図るものとする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
外壁意匠	道路に面する外壁部等の仕上げ材は、できるだけ琉球石灰岩や木材等の自然素材を取入れ歴史景観に調和させる。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
設備等	給水方式を加圧式とする等、屋根面より上部への設備類等の突出はなるべくすように努める、やむを得ず高架水槽を設置する場合は、努めて低く設定し、建築物と調和した意匠とする。	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
その他	敷地の緑被率15%以上を確保する事	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	
	省エネ適合基準を満たしている	<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合	